

一般社団法人日本老年歯科医学会 平成 25 年度事業報告書

一般社団法人日本老年歯科医学会は、会員相互および国内外の関連学会との連携協力を行うことにより、会員の老年歯科医学に関わる研究ならびに知識の普及に貢献するとともに、それにより高齢者の保健・医療の進歩・発展を図り、もってわが国の学術の発展と国民の福祉に寄与するため、以下の事業を実施した。

1. 学術大会の開催

第 24 回学術大会

日 時：平成 25 年 6 月 4 日（火）～6 日（木）

場 所：大阪国際会議場

大会長：小正 裕先生（大阪歯科大学高齢者歯科学講座 教授）

特別講演 1：「おいしさの科学～科学の目で探検する味覚と嗜好とおいしさ」

伏木 亨先生（京都大学農学研究科食品生物科学専攻 教授）

特別講演 2：「食べて治す、食べて癒す」

東口高志先生（藤田保健衛生大学医学部外科・緩和医療学講座 教授）

教育講演：「頸部聴診法の実際と病態別摂食・嚥下リハの進め方」

大宿 茂先生（兵庫県立淡路病院言語神経心理室 主任言語聴覚士）

シンポジウム 1：「口腔環境と全身疾患との関連性について考える - 現在歯数と全身疾患の大規模調査から今後の研究への展望 - 」

シンポジスト：丸尾修之先生（公益社団法人香川県歯科医師会 常務理事）

若井建志先生（名古屋大学大学院医学系研究科予防医学 准教授）

小野高裕先生（大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能再建学講座歯科補綴学第二 准教授）

上田博司先生（大阪大学大学院人間科学研究科 講師）

シンポジウム 2：「アンチエイジングに対する老年歯科医療の役割」

シンポジスト：阪井丘芳先生（大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能治療学教室 教授）

米井嘉一先生（同志社大学大学院生命医科学研究科アンチエイジングリサーチセンター 教授）

梁 洪淵先生（鶴見大学歯学部病理学講座・アンチエイジング外来 講師）

シンポジウム 3：「地域で最期まで生きるために～高齢者の食と栄養を考える～」

シンポジスト：若林秀隆先生（横浜市立大学附属市民総合医療センターリハビリテーション科 助教）

五島朋幸先生（ふれあい歯科ごとう 代表）

奥村圭子先生（在宅栄養支援の和・愛知 世話人）

石黒幸枝先生（地域包括ケアセンターいぶき）

シンポジウム 4：「周術期の口腔機能管理」

シンポジスト：岸本裕充先生（兵庫医科大学歯科口腔外科学講座 主任教授）

曾我賢彦先生（岡山大学病院中央診療施設 医療支援歯科治療部 准教授・副部長）

臼淵公敏先生（宮城県立がんセンター医療局歯科 主任医長）

野口一馬先生（兵庫医科大学歯科口腔外科学講座 講師）

ミニシンポジウム1:「終末期高齢者に対する歯科医療と口腔ケアの役割」厚労省老健事業
報告 学術委員会企画

シンポジスト:平野浩彦先生(東京都健康長寿医療センター研究所 専門副部長)
教育講演「高齢者の終末期ケアにおける意思決定を考える - 胃ろう問題を中心に」

演者:会田薫子(東京大学大学院人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター上廣講座 特任准教授)

ミニシンポジウム2:「口腔機能の管理、栄養管理における歯科の役割」

シンポジスト:菊谷 武先生(日本歯科大学 教授、日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長)

吉田光由先生(広島県総合リハビリテーションセンター 医療科部長)

池邊一典先生(大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能再建学講座歯科補綴学第二教室 講師)

衛生士シンポジウム:「在宅歯科医療における歯科衛生士の活躍の場」

シンポジスト:金子信子先生(まんだ歯科医院)

星野由美先生(徳島大学大学院ヘルスケア工学研究部口腔保健学講座口腔保健衛生学分野 助教)

迫田綾子先生(日本赤十字広島看護大学 客員教授、摂食・嚥下障害看護認定教育課程 主任教員)

ワークショップ1:「義歯洗浄剤のこれまでと今」

柿本和俊先生(大阪歯科大学高齢者歯科学講座 講師)

ワークショップ2:「歯科が関わる口腔ケア・オーラルマネジメント」

岸本裕充先生(兵庫医科大学歯科口腔外科学講座 主任教授)

糸田昌隆先生(社会医療法人若弘会わかかさ竜岡リハビリテーション病院 診療部長)

ワークショップ3:「在宅訪問歯科診療の戦略的展開のための専用ポータブル歯科診療器材パッケージの開発」

猪俣吾郎殿(株式会社ナルコム 代表取締役)

蒲原 敬殿(株式会社ジーシー開発本部研究所 主席研究員)

高橋祐一郎殿(株式会社吉田製作所経営企画本部企画部デザインセンター)

演題数:215題(課題口演10題、一般口演54題、ポスター発表133題、認定医ポスター発表18題)

参加者数:1241名

2. 学会機関誌及びその他の出版物の刊行

日本老年歯科医学会機関誌「老年歯科医学」第28巻1~4号の発行

総説、原著、臨床報告、調査報告、教育ノート、ケアノート、紹介等

3. 高齢者の歯科医療及び健康に関する認定医の養成並びに認定

指導医、認定医、研修施設の認定、公益社団法人日本歯科衛生士会への認定歯科衛生士の推薦

認定医 21名

指導医 4名

研修施設 5施設

専門医 32名

専門医指導医 17名

専門医研修施設 6施設

認定歯科衛生士 1名

4. 研究の奨励及び研究業績の表彰

優秀奨励論文賞（ライオンアワード）

牧平清超先生（九州大学大学院歯学研究院クラウンブリッジ補綴学分野）

優秀口演賞

尾関麻衣子先生（日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック）

高阪貴之先生（大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能再建学講座）

優秀ポスター賞

木村麻記子先生（大阪歯科大学高齢者歯科学講座）

若杉葉子先生（大阪大学歯学部附属病院 顎口腔機能治療部）

5. 支部研修会・セミナーの開催（別紙）

主催支部研修会・セミナー：11回開催

共催支部研修会・セミナー：2回開催

後援支部研修会・セミナー：1回開催

6. 国内外における関連団体との交流

海外の老年関連学会との交流促進、会員への広報ならびに国内の老年関連学会との交流促進、会員への広報を実施した。

The 20th World Congress of International Association of Gerontology and Geriatrics (IAGG)（平成 25 年 6 月 23 日～27 日、韓国ソウル市）における Council Meeting への参加（平成 25 年 6 月 25 日、26 日開催）。Best Poster Award の受賞者 3 名。

7. その他、本法人の目的達成のために必要と認められる事業

日本歯科医学会プロジェクト研究の実施

「歯の喪失ならびに口腔機能低下が栄養状態に及ぼす影響 - アセスメント法の開発 - 」

「歯科と栄養学的アプローチの併用による高齢者の栄養サポート体制の構築」

WS「高齢者の口腔機能低下を病名にできるか」の開催（平成 25 年 10 月 26 日、27 日）

施設入所者に対する栄養管理・口腔管理のあり方に関する調査研究事業

終末期の高齢者における口腔管理のあり方に関する調査研究事業

8. 役員会および各種委員会の開催

(1) 総会

定時社員総会：平成 25 年 6 月 5 日

臨時社員総会：平成 25 年 7 月

臨時社員総会：平成 26 年 1 月

(2) 理事会・常任理事会

第 1 回：平成 25 年 6 月 3 日

第 2 回：平成 25 年 7 月

第 3 回：平成 25 年 12 月 12 日

(3) 各種委員会

法人運営委員会、学術委員会、編集委員会、財務委員会、教育問題検討委員会、社会保険・ガイドライン委員会、在宅歯科医療問題検討委員会、摂食・嚥下リハビリテーション委員会、国際渉外委員会、広報・研修委員会、学術用語委員会、歯科衛生士関連委員会、認定制度委員会、認定資格検討委員会、研修機関認定委員会、認定試験実施委員会、専門医試験問題作成委員会、多職種連携委員会、表彰委員会、規程委員会、倫理委員会、倫理審査委員会、支部組織・地域保健医療福祉検討委員会、特任委員会 開催。

9 . 日本老年学会会議への参加

日本老年学会将来計画委員会・プログラム委員会合同会議：平成 25 年 6 月 4 日開催
平成 26 年 1 月 25 日開催

日本老年学会理事会：平成 26 年 1 月 25 日開催

第 30 回日本老年学会会長候補推薦委員会：平成 25 年 12 月 10 日開催

以 上